



# 子ども医療費無料化拡充 で少子化に歯止めを

河合克平 議員

どのような施策をするか  
ずっと悩み続ける  
市長

	基準値	現状値	地域創生総合戦略
			平成31年目標値
出生数	359人 (平成24年)	315人 (平成28年)	448人 (△133人 未達成)
18歳未満の子 供のいる世帯数	6429世帯 (H22国勢調査)	5861世帯 (H27国勢調査)	6510世帯 (△649世帯 未達成)
人口増減	64978人 (H22国勢調査)	63088人 (H27国勢調査)	△1890人 (減少数海部地区で一番)

▲愛西市の人口減少促進の現状

合併自治体の良い施策を引き継ぎ、サービスは高く、負担は低くと、愛西市は始まったが、日永市政になってから高いサービスは切り捨てられ、負担は高くなった。少子高齢化が、より一層促進された。他の自治体は、人口増加のため重点的に財政出動を行っている。

夕張市では、今年から、医療費無料化を中学生まで拡大し、第2子の保育料を無料とする予算を可決した。

しかし、愛西市は、学校教育補助金の削減、保育料の値上げ、第3子のお祝い金の廃止など、子育て支援を削減している。県内でも海部地区でも人口減少が、一層進んでいる現状である。愛知県90%を超える自治体で行っている子ども医療費無料化の中学校卒業までの拡大は、平成22年から6年間行われていない。新聞報道されたが、中学生を持つ親は、医療費の負担に対し、様々な不安を持っている。その

	洋式トイレ化の割合		エアコン設置状況(普通教室)
	小学校	中学校	
愛西市	30.6%	30.1%	12年前に新築した佐織中は設置完了 その他は、設置の予定なし
市内体育館	29.4%	20.0%	
津島市	46.8%	38.1%	設置の予定なし
あま市	61.2%	32.9%	設置の予定なし
弥富市	50.6%	44.6%	平成30年度に中学校完了予定 その後小学校の予定
大治町	27.9%	84.9%	設置の予定なし
蟹江町	41.5%	37.2%	平成29年度に完了予定
飛鳥村	100.0%	100.0%	設置完了

▲学校トイレ洋式化、普通教室にエアコン設置状況

不安に対し、市長としてどう考え、市民にどう語るのか。

**市長** 子育ての悩みは多種多様であり、一つ一つに手をさしのべなければならぬと思うが、限界がある。人口減少を止めて、人口が増えるための方法をずっと悩み続けなければならぬ。

### 学ぶ環境の整備は

暑い中で授業を受けている。佐織中学だけでなく他の学校の普通教室にもエアコン設置をする計画や、トイレの洋式化をすすめる計画は。

**教育部長** つり天井やトイレ改修を優先して進めていく。エアコンの整備について、計画は未定である。

**学ぶ環境の整備は**  
夏になってくると熱中症などを引き起こすほど

**その他の質問**  
●危険な通学路の改善のための、道路新設について